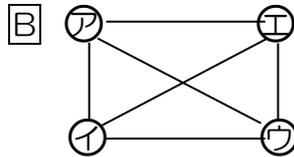
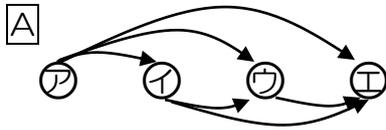


ねらいに応じた2つの展開

6年：場合を順序よく整理して 4種から2つ選ぶ組み合わせ

<本時に表出させたいアイデア>



	ア	イ	ウ	エ
ア		○	○	○
イ			○	○
ウ				○
エ				

★チャレンジを期待する展開例

発想力を鍛える展開

活用力を鍛える展開

アイウエの4種から2つ選ぶ組み合わせ

アイウエの4種から2つ選ぶ組み合わせ

見通しを持ち、個人でアイデアを生む

教師からA B Cの図を知らされる

個々の多様なアイデアが表出する

アイデアA B Cをよむ（原理・原則等を解釈し、説明できるようにする）

直感や思いつき
アイデア
ア：A アイデア
ア：B アイデア
ア：C

アイデア：A は・・・ アイデア：B は・・・ アイデア：C は・・・

まず、直感や思いつきのアイデアが消去・見直され、A B Cが浮かび上がる

アイデアA B Cを全体で説明し合い、基準を決めて順序よく整理しながら、落ちや重なりが無い優れたアイデアとしてまとめる

現実として、教師から提示したり、前もって教科書を見ていたり、誰かに教えられたりしていないと、A B Cのアイデアが生まれることは少ないと考える

まとめたアイデアを活用し、場面や数を変化させながら、様々に解決する

（例えば）アイデアCが多かった場合、A Bは紹介され、説明を受ける

5種から2つ・6種から2つ・・・と、アイデアA B Cそれぞれを活用しながら、発展的な問題に個々が挑戦していく時間となる

基準を決めて順序よく整理しながら、落ちや重なりが無いアイデアをまとめる

様々な問題場面の解答と、個々の状況に応じた補充指導を行う

まとめたアイデアを活用し、5種から2つ選ぶ組み合わせを解決する

アイデアを期待し、丁寧な1問解決と、類似問題解決

提供されたアイデアを解釈し、発展問題を多数解決

goal